

日高町地域公共交通活性化協議会における地域公共交通確保維持改善事業の概要

事業実施の目的・必要性

- ・日高町の高齢化率は、全国、全道の平均を大きく上回っており、自家用車での移動が難しい高齢者については、移動の足を確保することが必要である。
- ・市内の路線バスは乗車率が低く、日高町が民間バス事業者の赤字分を補填し、町民の足を確保している状況であった。
- ・このような状況のなか、効率的で利便性の高い公共交通の確立を目指し、「日高町地域公共交通総合連携計画」を平成21年度に策定した。また、計画に基づき、平成22年度には、町営バス（フィーダー系統）の実証運行を実施し、平成23年度から本格運行を開始したところである。

生活交通確保維持改善計画の目標

【目標】高齢者にとって利用しやすい交通体系の整備

高齢者等にとって利用しやすい、安全・安心な交通体系を築き、外出しやすいまちづくりを行うことで、高齢者等の移動に関する満足度の向上を図り、【日高地域】千栄線：65人/月、【門別地域】広富線：184人/月、豊郷線：22人/月）以上の平均利用者の維持を目指す。

令和3年度事業概要

■日高地域

路線名	運行路線	運行便数	運賃	備考
千栄線	日高総合支所⇄伊沢宅前	3往復/日	200円/回	予約運行方式

■門別地域

路線名	運行路	運行便	運賃	備考
広富線	鳩内⇄富川高校	2往4復/日	200円/回	予約運行方式
豊郷線	新生⇄富川高校	2.5往復/日	200円/回	予約運行方式

地域公共交通の現況

【日高地域】

- ・日高町町営バス〔千栄線、岩内ダム線、占冠線、日高門別線、町内循環線〕

- ・道南バス〔日高縦貫線〕

【門別地域】

- ・日高町町営バス〔広富線、豊郷線、清島線、厚賀富川線、厚賀太陽線（新冠町共同運行）〕

- ・道南バス〔日高沿岸線、日高縦貫線〕

- ・スクールバス〔緑ヶ丘線、門別西線、福満線等〕

- ・ジェイ・アール北海道バス〔とまも号、ひだか優駿号〕

協議会開催状況

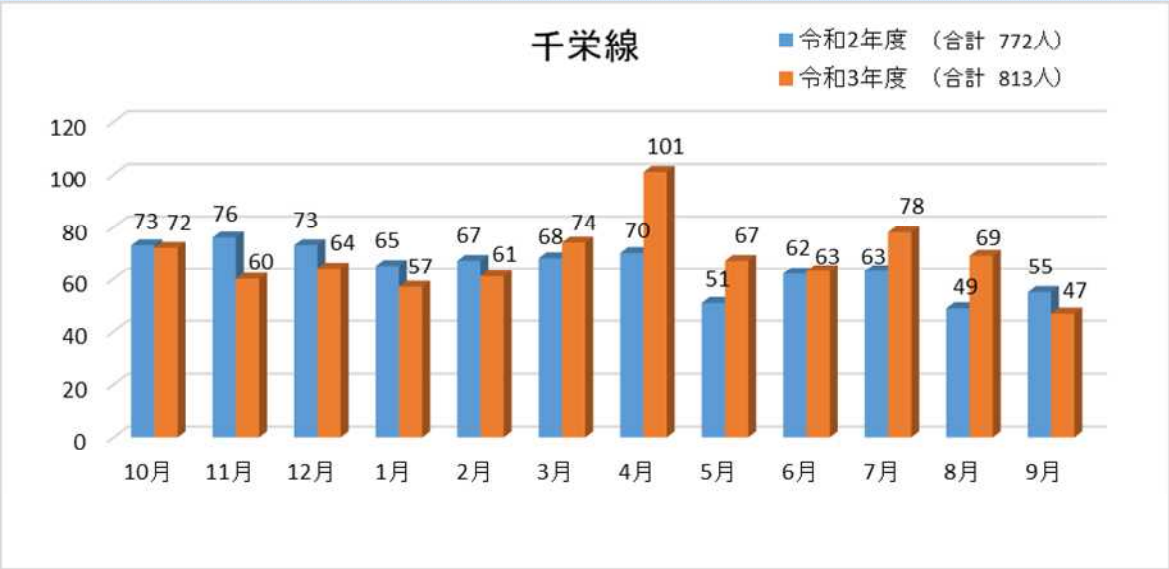
- 令和3年6月14日 第1回協議会書面協議
 - ・地域内フィーダー系統確保維持計画について等承認
- 令和4年1月17日 第2回協議会書面協議
 - ・地域公共交通確保維持改善事業に係る事業評価について承認

※日高町地域公共交通活性化協議会のうち確保維持改善事業に係るものを記載

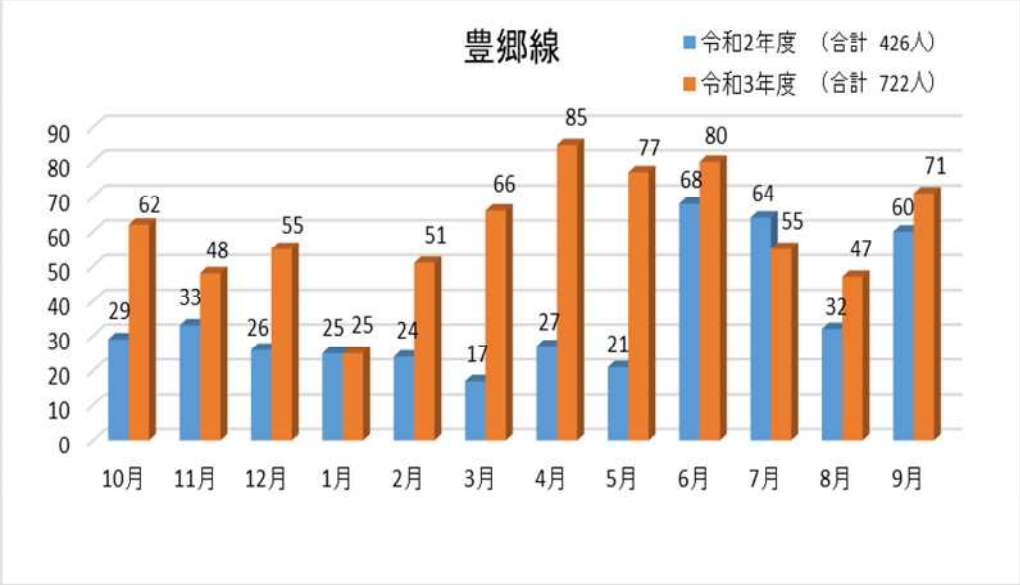
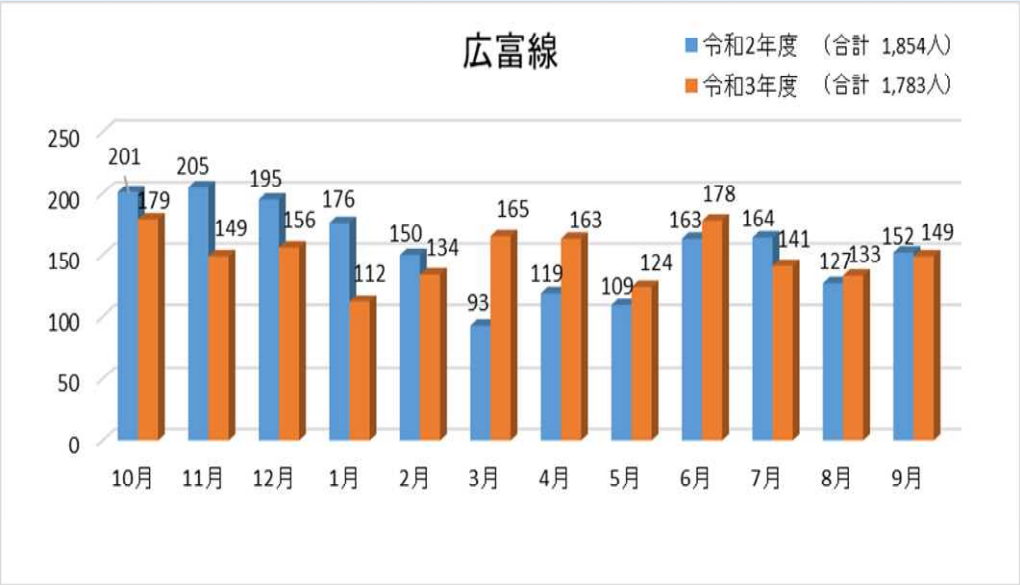
3) 利用実績

■ 日高地域

(単位：人)



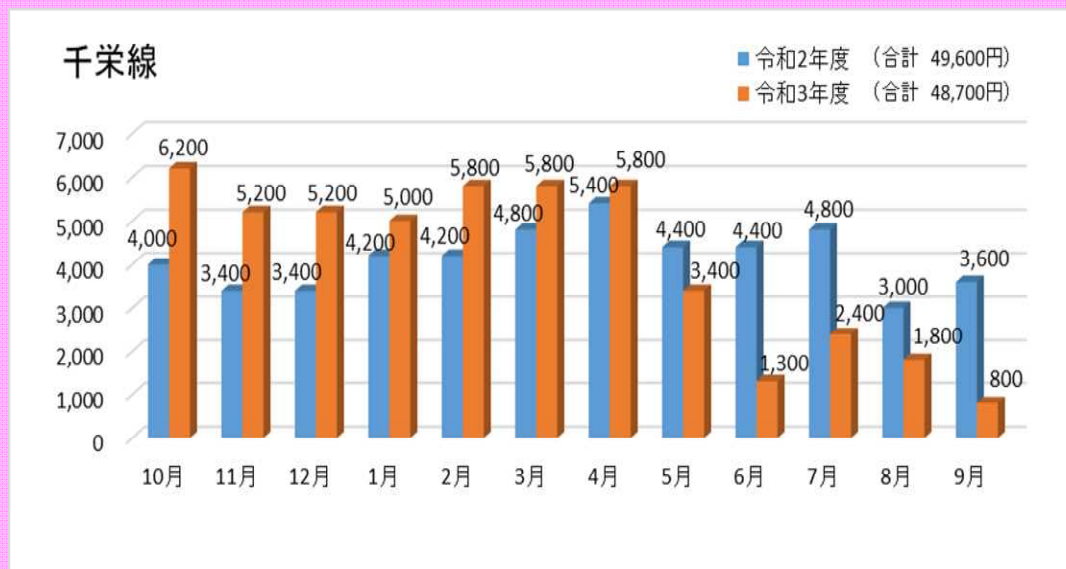
■ 門別地域



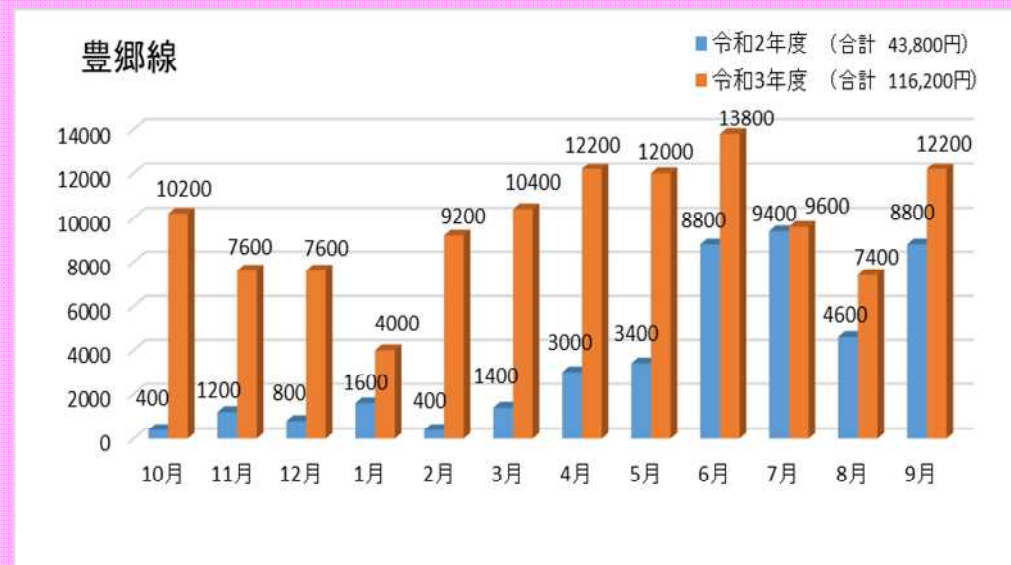
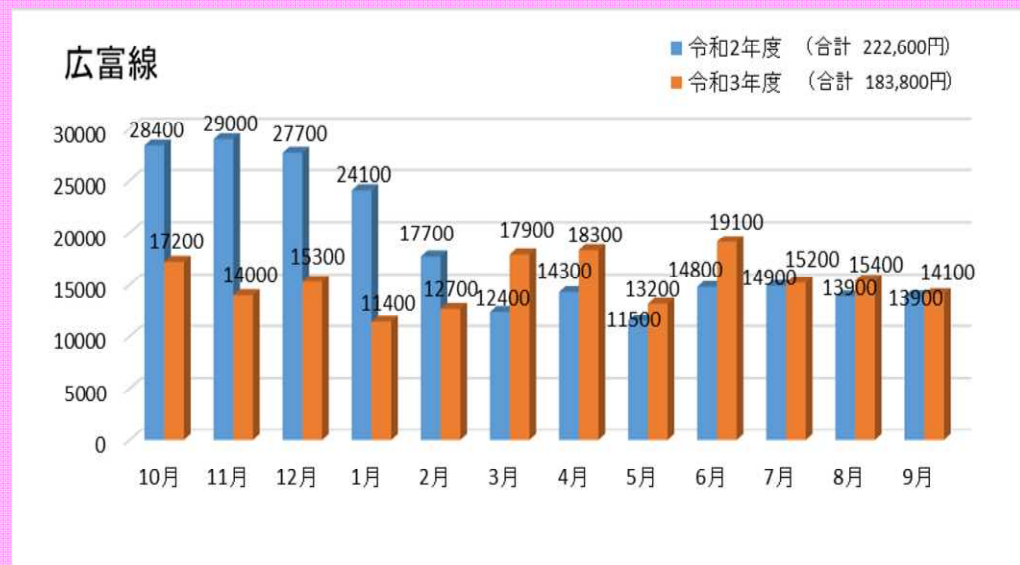
4) 収入実績

■ 日高地域

(単位：円)



■ 門別地域



5) 事業実施の適切性

- ・計画どおり事業は適切に実施された。

6) 目標・効果達成状況

- ・千栄線は利用者数が68人/月であり、目標の65人/月を達成することができた。次年度も目標達成に向け利用者の増加を目指す。
- ・広富線は利用者数が149人/月であり、目標の184人/月と比べ約81%の達成率であった。これは、新型コロナウイルス感染症の影響もあり外出を控える方が多く、特に年末年始の11月から1月の利用者が前年比で約28%も減少した。
- ・豊郷線は利用者数が60人/月であり、目標の22人/月を大幅に達成することができた。これは、学生（高校生）の通学手段としてデマンドバス利用が定着したことによるものである。
- ・高齢者の移動の足としての役割のほか学生（高校生）の通学手段としても定着している。しかし、学生（高校生）利用者は、今後の進学等により、利用者の増減に大きく左右される。
安定した利用者数を確保していくために、学生以外にも利用を促進する取組や固定される利用者を増やす取組が必要である。
- ・町営バス運行における経常収支率は、約2.90%と昨年と比べ0.09%向上したが、今後も引き続き改善を図り、できる限りの経費節減に努め、経常収支率の更なる増加を目指す。

7) 事業の今後の改善点

- ・運行実績や利用者及び沿線住民の要望を勘案しながら、利便性の向上に繋がる取り組みを展開する。
- ・スクールバスの混乗化を含めた他の町営バスとの一元化について、実現可能な運行方法等を検討し、町営バス運行の更なる効率化を図る。
- ・地域公共交通計画の策定に向け、既往資料から公共交通の現況を整理し準備する。

8) 地方運輸局における二次評価結果

- ・自己評価のとおり、事業は適切に実施されている。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響があったものの、豊郷線においては、目標利用者数を大幅に達成することができたが、持続可能な公共交通を維持する観点から、町民の移動に関する公的資金負担額等の町全体の事業効率の改善につながる目標を設定することをご検討いただきたい。
- ・今後も継続的に維持していくためにも、地域公共交通計画を策定することを強く期待する。